

1 開催日時

平成29年4月7日（金）午後2時00分から

2 開催場所

会議棟第8会議室

3 出席者

教育長及び委員：真如教育長 岩田委員 藤宮委員 新藤委員

事務局：阿部学校教育部長 岡田学校教育部参事 小俣社会教育部長

石川教育総務課長 吉岡統括指導主事 福嶋庶務係長

4 協議項目

(1) 各部報告について

(2) 教育指導課事業について

5 会議の要旨

(1) 各部報告について

①主な説明

【学校教育部からの報告】

- ・市長の施政方針に則り、日本一子育てしやすいまちづくり、地域力・教育力の向上に係る施策等を通じて、学校教育を充実させるとともに、取組みや成果を情報発信する。
- ・新学校給食センターを円滑に稼働し、給食事業を充実する。
- ・アレルギー対応を確実に実行する。
- ・学習環境を計画的に整備・充実する。
- ・学校施設の長寿命化計画策定に向けて検討に着手する。
- ・学力向上に係る施策を推進する。

【社会教育部からの報告】

- ・課題を解決するとともに、新たな事業にも積極的に取り組み市民の学習意欲に応える。
- ・東大和郷土美術園の整備等を含め、今後の活用方法について検討する。
- ・旧変電所の保存と修復に向けた取組み、ふるさと納税を活用した寄付者に対する継続的な仕組みを構築する。
- ・第二次子ども読書活動推進計画を策定する。
- ・東大和の魅力発見・発信事業の3年目の実施と助成後の自立した活動ができるための体制作りを支援する。
- ・東大和市民大学の充実を図る。
- ・地区図書館におけるサービス向上を図る。
- ・東京都の補助を活用した施設整備やオリンピック・パラリンピックの気運醸成に向けた各種事業を実施する。

②主な内容

- ・学校施設の長寿命化計画とはどんな計画なのか。
公共施設等総合管理計画の策定過程において、現況と将来の見通しを踏まえ、中長期的な視点に基づいた老朽化対策の実施と維持更新に係る財政負担の平準化を図る。整備内容や時期、費用等を具体的に表す。また、改築だけではなくライフラインを整備したり、コンクリートの酸化防止のため薬剤を使用するなど、機能回復と機能向上により建物を長寿命化させるとともに学校施設の最適化を図るための計画策定に向け情報を収集する。
- ・給食の見学会は、2学期に実施する。
- ・給食の調理員は、おおよそ100人である。
- ・市民大学修了者の活躍の場については、グループを立ち上げ活動の場を広げる。

(2) 教育指導課事業について

①主な説明

- ・体力向上については、東大和市共通プログラムの活用や東大和体力向上事業の推進を図る。
- ・学力向上については、東大和市共通プログラムの活用、都学カステップアップ推進地域指定事業の活用、英語教育推進リーダーと連携した研修、学力向上プロジェクト委員会資料等の活用を推進する。
- ・健全育成については、東大和市共通プログラムの活用、いじめ防止のための取組やスクールソーシャルワーカー活用事業を展開する。
- ・小中一貫教育の推進については、中学校グループを活用し小中9年間を見通した取組を推進する。
- ・オリンピック・パラリンピック教育の推進については、全校が推進校になっている。年間35時間程度のオリンピック・パラリンピック教育に関する取組を実施する。
- ・不登校対策については、都不登校対策事業を活用したり、サポートルーム等と連携したり、また、学校以外の場でも学習できる環境を整える。
- ・特別支援教育の充実については、第二次東大和市特別支援教育推進計画に基づき事業を推進する。
- ・平成29年度は、小学校1校（第九小学校）を対象校とし設置準備、平成30年度にはコミュニティ・スクールとして指定、平成31年度以降はコミュニティ・スクール導入後の運営体制づくりを進める。

②主な内容

- ・小学校の担任の先生の英語の指導力が問われているので準備が必要と思う。英語の二種の免許取得制度や管外研修・他地区での研修などを活用する。